

高所作業に注意！

毎年本県では、さくらんぼ収穫作業等の高所作業中の事故が多く発生しています。

県内の高所農作業中の主な事故事例

- 摘花中、脚立のステップを踏み外し転倒、右大腿部骨折。
- 雨除けハウスにビニールをかける作業の際、足を滑らせ、約4m下の地面に落下し、左大腿骨折。
- ビニールハウスの修繕作業中、後退してきた高所作業車と接触し転倒、左足首骨折。
- 防鳥ネットの取り外し作業中に、約2.4メートル落下、肋骨骨折・脊髄損傷の疑い。



これまでに上記の事例に似た経験がなかったか振り返ってみましょう。

また、本格的な作業が始まる前に裏面の対策を参考に農作業事故防止に努めていきましょう！

高所作業における安全対策のポイント

次のポイントを確認し、高所作業事故を防いでいきましょう！

1. 脚立設置時に最下段に乗り踏み込む。

最下段に乗って、体全体で**トントン**と脚立の足を踏み込み、脚立を安定的に設置しましょう。

2. 脚立から身を乗り出さない。

身を乗り出さず、**こまめに脚立を移動**させましょう。

3. **開脚防止チェーン**をしっかりとかける。

チェーンが短い場合は、紐などで延長しましょう。

4. **最上段**にのぼって作業しない。

必要であれば、より高い脚立を使用するか、最上段をまたいで作業しましょう。

5. ヘルメットを装着しましょう。

自分の身を守るために、必ずヘルメットをかぶりましょう。

高所での作業は、焦らず、ゆっくりと計画的な作業を心がけましょう！